

### 令和4年度

## 定期総会・新合格者歓迎祝賀会

### 1. はじめに

オホーツク技術士委員会ではコロナ禍のため令和2年、令和3年と開催できなかった定期総会及び新合格者歓迎祝賀会をこのたび開催しましたので報告いたします。

総会にあわせて開催している技術講演会については、コロナ禍が続いている状況であることから、感染リスクに配慮し見送らせていただきました。

### 2. 第21回定期総会

○日 時：令和4年5月27日(金)午後6時

○場 所：北見市民会館(北見市)

○議事内容：

(1)2021年度 事業報告

(2)2021年度 会計決算及び監査報告

(3)2022年度 事業計画案

(4)2022年度 会計予算案

令和2・3年度は書面開催であったため、3年ぶりとなった対面開催での定期総会は、橘代表の開会挨拶から始まりました。

2021年度事業については、技術講演会などはコ

ロナ禍のため開催できなかったと荒木幹事長から報告がありました。

ほかに北海道オホーツク総合振興局から「農村整備事業等環境情報協議会委員」として推薦依頼があったため、当会所属の川嶋技術士(農業部門)を推薦しました。

川嶋技術士においては上記協議会が終了するまでの期間、事業地区における自然環境に関する特性を踏まえた農業農村整備について、意見を述べる立場で当該公共事業に協力することとなります。

また当会会員名簿が古く、すでに転勤などでいらっしゃる方のお名前もあったことから、改めて調査を実施し、会員名簿の刷新も行いました。

2021年度会計決算報告では、事務局から決算報告がされたのち工藤会計監査から、監査報告がなされました。

2022年度事業計画案として技術講演会を計画していますが、新型コロナウイルスの感染状況や社会情勢が見通せないことから、今後の状況を鑑みて開催の是非を図ることとしました。

その他として、当会の存在を知らない技術者が管



写真-1 橘代表挨拶



写真-2 工藤会計監査より監査報告

内に多くいると思われるため、技術関係の協会に周知活動を行うこととしました。またオホーツク地域の防災をテーマとした事業推進を図るため、関係機関と連携を図っていききたいといったことも報告されました。

2022年度会計予算案は出席会員の拍手をもって承認され、第21回定期総会が終了しました。

### 3. 新合格者歓迎祝賀会

総会后、新たに合格され当会に入会されました新会員を囲んで歓迎祝賀会を開催しました。

祝賀会はコロナ禍であったことから、アルコールは自粛し、お弁当とお茶で黙食形式で行いました。

橘代表の歓迎挨拶から始まり、新合格者の2名から自己紹介と慶びの声をいただきました。

新合格者の自己紹介後、オホーツク技術士委員会恒例の出席会員のマイク紹介が始まり、新合格者へのお祝いの言葉や日ごろの技術に対する思いなど、



写真-5 会員挨拶の様子①



写真-6 会員挨拶の様子②



写真-3 新合格者 舟久保技術士(上下水道部門)



写真-4 新合格者 佐藤技術士(上下水道部門)

述べました。

### 4. おわりに

オホーツク技術士委員会は平成14年11月12日に発足したオホーツク技術士協議会からの組織ですが、発足時からの会員であり、当会の発展に多大な尽力をなされた、益村公人幹事が令和4年2月に亡くなりました。

この度の逝去はまことに残念であり、当会としても余人に代えがたい方を失いました。活動レポートの場ですが、益村技術士へ心よりのご冥福をお祈りいたします。

このたびはコロナ禍で活動が制約される中、総会・新合格者祝賀会を無事終えることができました。

新型コロナウイルス感染症が収まり、制限制約のない日常が早期に戻ることを願うとともに、皆様のご健勝とさらなる飛躍を祈念し、報告といたします。